



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社弘電社

コード番号 1948 URL <http://www.kk-kodensha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 春紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長

(氏名) 小林 清

TEL 03-3542-5111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,367	0.8	△234	—	△208	—	△181	—
27年3月期第2四半期	14,260	△1.1	△761	—	△750	—	△515	—

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 △187百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △550百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△10.21	—
27年3月期第2四半期	△29.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	22,906	12,720	55.3
27年3月期	26,544	12,999	48.7

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 12,656百万円 27年3月期 12,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	2.7	550	29.8	600	26.2	350	54.4	19.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	17,940,000 株	27年3月期	17,940,000 株
28年3月期2Q	175,903 株	27年3月期	168,340 株
28年3月期2Q	17,768,345 株	27年3月期2Q	17,776,394 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和を背景に、回復基調が続いてきましたが、景気の先行きは、中国及び新興国の経済の下振れや欧州経済の不安等により不透明な状況となっています。

当業界におきましては、企業の収益回復により、設備投資が堅調に推移した結果、民間建設投資も増加しましたが、一方で労務単価や資機材価格のコスト上昇圧力により厳しい経営環境が続いております。

このような厳しい状況の中、当社は顧客密着型及び採算性を重視した営業活動をしてきた結果、受注高は前年同期より41億93百万円増加し165億97百万円（対前年同期比33.8%増）、売上高は1億6百万円増加し143億67百万円（対前年同期比0.8%増）となりました。

また利益面でも施工方法の改善、施工品質の向上等による工事原価低減策や資材コストの圧縮、固定費削減策等の諸施策を強力に推進した結果、営業損失は5億26百万円改善し2億34百万円、経常損失は5億42百万円改善し2億8百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億34百万円改善し1億81百万円となり前年同期をいずれも上回りました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

①電気設備工事業

電気設備工事業では、積極的な営業活動を展開した結果、受注工事高は126億34百万円（対前年同期比49.6%増）となり、完成工事高は104億4百万円（対前年同期比1.0%増）となりました。

②商品販売事業

商品販売事業では、好調な民間設備投資を背景に主力の機器品が堅調に推移し、商品売上高は39億62百万円（対前年同期比0.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、229億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ、36億37百万円減少いたしました。負債は、101億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ、33億59百万円減少いたしました。また、純資産は、127億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ、2億78百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年4月28日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当社グループの主たる事業分野である電気設備工事業においては、契約により第1四半期連結会計期間、第2四半期連結会計期間、第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間に工事の完成引渡しを行う割合が大きいことから、完成工事高が第4四半期連結会計期間に増加する傾向があるため、業績に季節的変動があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,550	1,676
受取手形・完成工事未収入金等	15,687	11,243
未成工事支出金	121	288
商品	329	300
短期貸付金	1,401	1,844
繰延税金資産	263	328
その他	562	601
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	19,913	16,279
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,217	1,186
土地	947	947
その他(純額)	57	49
有形固定資産合計	2,223	2,184
無形固定資産	78	63
投資その他の資産		
投資有価証券	1,713	1,710
退職給付に係る資産	2,184	2,254
その他	615	603
貸倒引当金	△185	△188
投資その他の資産合計	4,328	4,379
固定資産合計	6,630	6,627
資産合計	26,544	22,906
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,162	6,383
短期借入金	750	790
未払法人税等	41	57
未成工事受入金	194	422
賞与引当金	386	499
完成工事補償引当金	6	3
工事損失引当金	322	350
その他	498	476
流動負債合計	12,361	8,983
固定負債		
繰延税金負債	135	125
退職給付に係る負債	684	727
役員退職慰労引当金	161	145
その他	201	204
固定負債合計	1,183	1,201
負債合計	13,545	10,185

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,520	1,520
資本剰余金	1,070	1,070
利益剰余金	9,392	9,121
自己株式	△46	△48
株主資本合計	11,935	11,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	134
為替換算調整勘定	302	319
退職給付に係る調整累計額	562	538
その他の包括利益累計額合計	1,001	992
非支配株主持分	61	64
純資産合計	12,999	12,720
負債純資産合計	26,544	22,906

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高		
完成工事高	10,300	10,404
商品売上高	3,960	3,962
売上高合計	14,260	14,367
売上原価		
完成工事原価	9,783	9,269
商品売上原価	3,363	3,367
売上原価合計	13,146	12,636
売上総利益		
完成工事総利益	517	1,135
商品売上総利益	597	595
売上総利益合計	1,114	1,730
販売費及び一般管理費	1,875	1,965
営業損失(△)	△761	△234
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	8	13
受取家賃	43	57
その他	5	5
営業外収益合計	66	85
営業外費用		
支払利息	8	8
売上割引	18	18
貸貸費用	27	26
その他	0	5
営業外費用合計	56	59
経常損失(△)	△750	△208
税金等調整前四半期純損失(△)	△750	△208
法人税等	△237	△30
四半期純損失(△)	△513	△178
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△515	△181

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△513	△178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△3
為替換算調整勘定	△38	17
退職給付に係る調整額	△14	△23
その他の包括利益合計	△37	△9
四半期包括利益	△550	△187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△552	△190
非支配株主に係る四半期包括利益	2	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△750	△208
減価償却費	75	71
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	3
工事損失引当金の増減額(△は減少)	6	28
賞与引当金の増減額(△は減少)	△76	113
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	28
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△80	△91
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11	△16
受取利息及び受取配当金	△16	△22
支払利息	8	8
売上債権の増減額(△は増加)	4,530	4,447
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△29	△166
たな卸資産の増減額(△は増加)	△42	29
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,497	△3,784
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△135	227
未収消費税等の増減額(△は増加)	△98	△103
未払消費税等の増減額(△は減少)	△214	△19
その他の流動資産の増減額(△は増加)	45	63
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△60	14
その他	△0	4
小計	△2,334	627
利息及び配当金の受取額	16	22
利息の支払額	△7	△7
法人税等の支払額	△69	△28
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,394	613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	246	△137
有形固定資産の取得による支出	△7	△1
無形固定資産の取得による支出	△2	△8
投資有価証券の売却による収入	0	0
短期貸付金の純増減額(△は増加)	1,743	△442
その他の支出	△30	△28
その他の収入	38	39
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,988	△578
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	280	40
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△1
配当金の支払額	△88	△88
その他	△12	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	177	△59
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△247	△20
現金及び現金同等物の期首残高	1,629	1,147
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,382	1,126

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

連結受注高実績

種類別受注実績内訳

	平成27年3月期		平成28年3月期		増減	
	第2四半期連結累計期間		第2四半期連結累計期間		金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
屋内線工事	7,550	60.9	10,608	63.9	3,058	40.5
その他工事	892	7.2	2,026	12.2	1,133	127.0
工事部門計	8,443	68.1	12,634	76.1	4,191	49.6
商品販売	3,960	31.9	3,962	23.9	2	0.1
合計	12,403	100.0	16,597	100.0	4,193	33.8